



高砂青松ロータリークラブ

ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE
2017 - 18 年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

創立 40 周年記念及び I . M . 実行委員会

第 1 回

平成29年9月6日(水)

I.M.は5クラブ持ち回りです。昔はIGMと言っており、研修会等難しかったですが、最近はそうでもなくなっています。2月3日(土)ウェディングパレス鹿島殿で開催されます。予定しておいてください。

40周年記念式典は5月13日(日)に行います。



本日の食事 ーうなぎ弁当ー

例会記録 2017.9.6 (水) 通算 1857 回

ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」「歓迎歌」
 出席報告 8月23日 会員数43名 欠席者 3名 出席率 90.00% (修正による)
 (この内出席免除者 11名)
 9月 6日 会員数43名 欠席者 5名 実出席者数 35名
 (この内出席免除者 11名) 出席率 87.50%

来訪ロータリアン 竹本 全志会員 (加古川 R.C.)

誕生祝 森脇 祥文会員 佐野 栄作会員 結婚祝 大橋 卓司会員 矢野 聡会員



委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

次週はガバナー公式訪問です。
 ネクタイ・上着着用をお願いします。

ニコニコ報告 Donation

都倉 達殊

本日のプログラムは、西中実行委員長、濱中副委員長にお世話頂く、創立40周年記念式典と、I.M.の委員会となります。会員の皆様方にも、ご協力をお願い致します。

庄司 武・西中 亮二

皆様にはI.M.で大変お世話になります。よろしくお願ひ致します。

中谷 利幸

S.A.A.からのお願い
 来週ガバナー公式訪問例会です。ネクタイ着用をお願い致します。例会後記念写真の撮影があります。

佐野 栄作・森脇 祥文

誕生日お祝い有難うございました。

大橋 卓司・矢野 聡

結婚記念日の御祝ありがとうございました。

志方 正昭・大村 裕史・内海 薫
 坂口 嘉久・増田 耕太郎・青柳 淳
 田中 伸明・濱田 喜重・田中 浩行
 川崎 一生・櫻井 宣孝・村上 則宏
 砂川 仁史・柿木 國夫・澤田 孝彦

花をかざりましょう。

伊藤 勝之・松下 和雄

早退しますので。



幹事報告 Secretary

幹事報告 第10回 (通算1741回)

1. 地区より
 - (1) 九州北部集中豪雨支援協力のお礼が届いています。約2,900万円が2700地区(福岡県)ガバナー事務所に送金されました。
 - (2) 9月ロータリーレートは1ドル109円です。
 - (3) 公共イメージ向上のための広報誌ROTARYの見本が届いています。回覧します。
2. 神戸中RCより
 創立25周年記念誌が届いています。回覧します。
3. あかりの家より
 「あかりたより」が届いています。回覧します。
4. 幹事より
 次週9月13日はガバナー公式訪問です。ネクタイと上着の着用をお願いします。



近隣クラブINFORMATION Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川中央ロータリークラブ	例会変更	9月14日(木) 18:00~ 加古川プラザホテル1Fに変更
	例会変更	10月5日(木) 3クラブ合同例会のため 加古川プラザホテル2Fに変更
	移動例会	9月16日(土) 親睦旅行
加古川平成ロータリークラブ	休会	9月20日(水)
	移動例会	9月27日(水)
	例会変更	10月4日(水)→10月5日(木) 3クラブ合同例会
明石ロータリークラブ	例会変更	9月27日(水)→9月30日(土) 17:40~ 夜間例会 薪能
	例会変更	10月25日(水)→10月24日(火) 18:00~ 創立記念例会・新会員歓迎会 於:ホテルキャッスルプラザ西明石
明石西ロータリークラブ	例会変更	10月5日(木) 月見例会 於:本松寺
	例会変更	11月23日(木) 祝日例会(勤労感謝の日)

(注)高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

高砂青松ロータリークラブ

通算	第487回
2017～2018	第3回
日	平成29年9月6日
場所	高砂商工会議所

出席者

都倉	○	濱田	○	青柳	○	田中(伸)	○
大橋	○	川崎	×	矢野	×		
青木	○	村上	○				
坂口	○	松下	×				
中谷	○	小西	○				

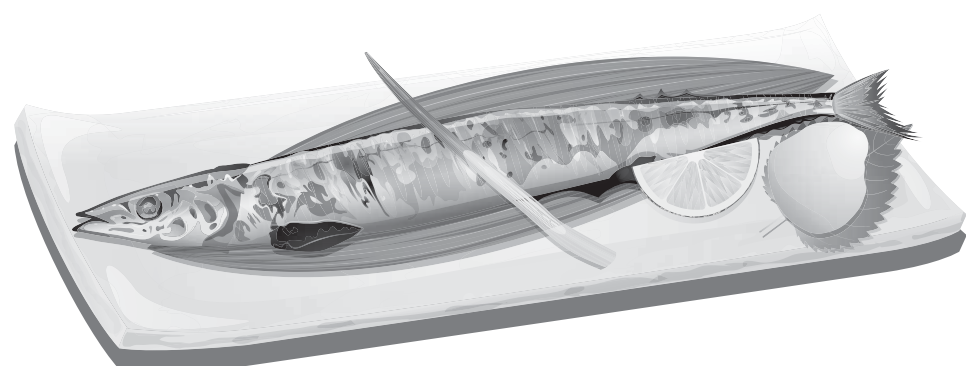
臨時出席者

会長挨拶： 都倉会長

報告事項： 出席報告 (大橋 卓司) (後記参照①)
 会費納入状況(坂口 嘉久) 8月末 86.0%

議案事項：

1. 9月、10月のプログラムの件(後記参照②) …… 承認
2. 9月13日(水)「ガバナー公式訪問」対応要領の件 …… 承認
 会長・幹事会 11:15～12:15(10:30集合)
 クラブ例会 12:30～13:30
 随行員 矢坂 誠徳(代表幹事) 会長・幹事会参加
3. 高砂RCとの合同献血例会の件(担当 高砂青松RC) …… 承認
 平成30年4月18日(水) 高砂市文化会館駐車場 10:00～15:30 受付
 食事は高砂市文化会館2階 カフェごはんのーちゃん
4. 次々年度会長選考委員の選出ルールについて …… 例年通りで承認
5. 「たかさご万灯祭2017」協賛の件 前年度は交際費より20,000円支出 …… 前年通りで承認
6. その他
 - ・ S.A.A.より 10月よりクールビズ期間は終了します。 …… 承認
 - 合同例会時、ロータリー旗は大きい方を持っていく。 …… 承認
 - ・ CLPについて …… 継続協議



① 出席報告

7月度 本クラブ出席率 90.24% メークアップ率 8.28% 修正出席率 96.50%
 8月度 本クラブ出席率 76.95% メークアップ率 % 修正出席率 %

	7/5	7/12	7/19	7/26	8/5	8/9	8/16	8/23	8/30
会員数	43	43	43	43	43	43	43	43	43
出席数	34	36	33	36	31	31	26	31	30
メークアップ	3	2	3	2	4	4	7		
欠席数	1	1	1	2	5	3	1		
(出席免除)	11	11	11	11	11	11	11	11	11

② 9、10月のプログラム

9月		10月	
6	創立40周年記念及び I.M. 実行委員会 (第1回)	4	創立40周年記念及び I.M. 実行委員会 (第2回)
13	ガバナー公式訪問	11	休会【定款第8条第1節(c)による】
22	合同例会(ホスト高砂RC) (9/20分) 於:ウェディングパレス鹿島殿 大阪市南医師会 地域コーディネーター 田中 文平 氏 「オランウータンに学ぶ理屈のない母性愛」	18	PHD協会卓話 【米山奨学委員会担当】
27	RYLA卓話 鈴木 美樹 氏 【青少年奉仕委員会担当】	25	創立40周年記念及び I.M. 実行委員会 (第3回)

※PHD協会の都合で10月25日(水)に変更の可能性あり。

◇ プログラム予定 ◇

<p>9月13日(水) ガバナー公式訪問</p> <p>昼食メニュー 洋食弁当</p>	<p>9月22日(金) 合同例会 於:ウェディングパレス鹿島殿</p>	<p>9月27日(水) RYLA卓話 鈴木 美樹 氏 【青少年奉仕委員会担当】</p> <p>昼食メニュー カレーライス 100万ドルメニュー</p>	<p>10月4日(水) 創立40周年記念 及び I.M. 実行委員会(第2回)</p>
---	---	---	---

今日は「松下幸之助氏に学んだこと」について対談された元秘書六笠正弘氏と元常務取締役土方宥二氏の話をしていきます。

松下 幸之助氏が残した言葉・・・

「かつてない困難からはかつてない革新が生まれ、かつてない革新からはかつてない飛躍が生まれる」



52年前に開かれた伝説の「熱海会談」は、まさにそれを象徴する出来事だった。

昭和39年7月に不況で家電業界の業績が低迷する中、松下氏は熱海市のニューフジヤホテルに全国の販売会社や代理店の代表者を集めて懇談会を開催した。

この熱海会談がその後の松下電器はもとより、わが国家電業界全体の大きな飛躍のきっかけとなるわけです。

創業者は昭和36年くらいから日本経済はこれまでとは違うと感じていたようで、現実には高度成長の反動で日本経済は不況に突入し、電化製品の売り上げも鈍っていたのでした。そのことについて危機感を持つ社員は誰もおらず、これまでと同じように増産を続けていたのです。

そのようなことから全国の販売代理店で大きな問題が勃発したことと、新潟地震が発生してから各営業所に在庫が多いことが判明しました。

この「熱海会談」で創業者が何を話するのか、何を聴くのか、が重要になってくるのです。

販売店や代理店の社長さんからは苦情や批判が中々収まらない時、3日目の会議で創業者が昔の電球販売で皆さんにご苦勞をかけて申し訳なかったと謝り、代理店契約をする時に「共存共栄」と誓っていたことを忘れておりました。このような事態を起こしたのは「共存共栄」の心を忘れた松下電器の責任です。と言われた時、会場のあちこちからすすり泣く声が聞こえてきました。

「今日から松下電器は新しく生まれ変わります。全社員を挙げて皆様の意見を聞き、真剣に対応します。」決意を述べられ会議は終了しました。創業者の言葉で皆さんの心が一つになり、松下電器は大きな飛躍を遂げることとなりました。

創業者が求め続けたもの・・・

昭和36年に会長に就任されてからは、物心両面の調和ある豊かさによって平和と幸福をもたらそうというPHP研究所の研究活動を再開されました。この活動で常に言われていたのは「素直」の二文字です。

素直とは非常にシンプルな言葉ですが、説明するとなるととても難しい。しかし、亡くなられるまで毎日のおっしゃっていました。

この言葉は創業者の人生を象徴しているように感じられますし、私たち現代人も学ぶべきではないでしょうか。